

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団

私費留学奨学生 募集要項 (秋募集)

2019年10月期 私費留学奨学生

2020年4月期 私費留学奨学生

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団は、「日本で学ぶ」
次のような学生を支援します。

- ・ 学業に優れ、学業に専念する者
- ・ 日本文化をはじめ、異文化理解など国際交流に努める者
- ・ 地域交流、ボランティア活動など社会貢献に努める者
- ・ 学んだことを社会に役立てる意欲のある者

【留学生課からの応募方法について】

以下の点にご留意のうえ、留学生課を窓口として応募書類を一括して当財団事務局宛にお送りください。

1. 長形3号封筒（留学生課住所・担当者名を明記、切手貼付）…… 2通

当財団から留学生課へ受付番号等を一括送付する際に使用します。

2. 応募書類（厳封書類を除く）の中に A4 サイズ以外の書類がある場合は、A4 サイズにコピーしたものを原本とともに同封してください。

両面コピー不可、ホチキス留め不可

3. 厳封書類は、応募書類の一番上にクリップでとめてください。

【応募書類送付先】

〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-7-1

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団 事務局

I. 募集対象

2019年10月期私費留学奨学生 2019年10月から奨学金を支給

2020年4月期私費留学奨学生 2020年4月から奨学金を支給

II. 応募資格

対象国(バングラデシュ、ブータン、ブルネイ、カンボジア、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モルディブ、ミャンマー、ネパール、パキスタン、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、東ティモール、ベトナム 以上 18ヶ国)から来日し、当該国の国籍を有し、文部科学省所轄大学の学部又は大学院に在籍する私費留学生で、以下の条件をすべて満たす者(ただし、日本国籍を有する者並びに短期大学生及び研究生を除く。)

- ① 国際理解と親善に関心を持ち、年6回の交流会に必ず出席できる者で将来にわたって積極的に交流活動を行う意思のある者
- ② 学習奨励金等の名目の如何にかかわらず他の奨学支援団体等から奨学金又はそれに類する金品を受給していない者(研究助成金、海外インターンシップ助成金その他学内特別プログラム支給金等を受給している場合は、当財団事務局に事前に問い合せてください。貸与奨学金については応募可能です。)
- ③ 在留資格「留学:college student」を有する者
- ④ 「博士」の学位を取得していない者
- ⑤ 勉学・研究に支障のない日本語能力を有する者
- ⑥ 奨学金受給開始時点で在籍課程の修学期間が1年以上である者※
- ⑦ 次ページVIに掲げる応募書類をすべて提出できる者
- ⑧ 日本に在住する親がいない者

III. 奨学金

1. 支給額 学部学生 月額 150,000 円
 大学院生 月額 180,000 円 (この他に学会出席補助金制度あり)

2. 支給期間 原則として 2 年間

ただし、2 年以内に採用時在籍課程を卒業又は修了した場合は、その時点で支給を終了します。

また、博士課程学生については、課程修了まで支給することを原則としますが、年度ごとに選考委員会による中間審査を実施します。

3. 支給方法 2ヶ月ごとの本人名義口座へ振り込みます。

IV. 募集人数

約 20 名

V. 応募受付期間

2019年8月21日(水)まで(消印有効)

ただし各期の新編入生(学部学生)及び新入生(大学院生)に限り9月11日(水)まで受け付けます。

VI. 応募書類

◎学生が記入する部分は全て本人の自筆であること。ひらがな、カタカナでも可

○:必須

応募書類	用紙	学部	修士	博士	備考
奨学生申込書	別紙①	○	○	○	日本語 自筆 2020年4月期生は2020年4月時点の課程学年を記入
履歴書 1・2	別紙②	○	○	○	日本語 自筆
推薦状	別紙③	○	○	○	指導教員による記入、厳封 推薦状と評価書は同一教員ができるだけ手書きで記入 指導教員未定の場合は、受講中の授業の教員、身元保証人等によることも可 英語の場合は日本語訳を添付
評価書 (博士課程のみ)	別紙④	—	—	○	
エッセイ	別紙⑤	○	○	○	日本語 自筆 (所定用紙 A4 2枚)
学業成績表		○	○	○	資料Ⅰ参照
研究実績	A4	—	○	○	日本語 ワープロ可 資料Ⅱ参照
研究計画書	A4	—	○	○	日本語 ワープロ可 資料Ⅱ参照 1枚
在学証明書(原本)又は合格証明書(コピー)		○	○	○	新編入・新入の場合は「合格証明書」又は「入学内定を証明できる書類」(コピー可)

※ 一貫制又は区分制の博士課程の場合は、最初の2年を修士課程、3年以降を博士課程とみなします。

※ 応募書類は返却いたしません。

VII. 応募方法

2019年10月に在籍する大学の留学生課を窓口として、「VI. 応募書類」を応募受付期間内に当財団宛郵送のこと。書類不備及び応募者個人からの直接郵送の場合は無効とします。

新編入生(学部学生)及び新入生(大学院生)に限り、上記窓口が応募を受け付けない場合は、在籍校を窓口とすることができます。

VII. 選考及び結果発表

一次選考 書面選考

合格発表 10月10日(木)

二次選考 面接 10月26日(土)又は10月27日(日)

面接は日本語で行います。

二次選考の要領は一次選考結果通知後、留学生課宛に郵送します。

合格発表 10月29日(火)

合格発表は、当日の午前10時に当財団のホームページ(<http://www.sisf.or.jp>)に受付番号を掲載することにより行います。同時に留学生課宛に「選考結果」を郵送で通知しますので、この通知で最終確認をしてください。なお、応募者は事前に受付番号を留学生課に確認してください。

合格者は、11月17日(日)開催の認証式への出席により奨学生となります。

VIII. 留意事項

奨学生が以下に掲げる各号のいずれかに該当する場合は、奨学金の支給を停止することがあります。

(当財団のホームページで「奨学生規則」を事前に確認してください。)

- ① 交流会を無断で欠席した場合
- ② 「生活報告書」を期限内に提出しなかった場合
- ③ 年間 45 日を超えて日本を離れた場合
- ④ 病気その他の理由により修学又は研究を継続できない場合
- ⑤ 指導教員から修学又は研究の継続が不適当とされた場合
- ⑥ 学業成績が不良の場合
- ⑦ 休学・転学の場合(出産、育児による休学を除く)
- ⑧ 法律や社会秩序に反する行為を行った場合
- ⑨ 財団の名誉を傷つける行為をした場合

【個人情報の保護について】

応募書類に記載された内容は、個人情報として取り扱い、奨学生選考の目的にのみ使用します。ただし以下の場合は、関係者に対して個人情報が開示されることがありますのでご了承ください。

- ① 選考のため、選考委員へ応募書類を開示する場合
- ② 重複支給の確認のため、大学担当者及び奨学団体に「合格者一覧」を提供する場合

【問い合わせ先】

〒153-0064

東京都目黒区下目黒 1-7-1

公益財団法人佐藤陽国際奨学財団 事務局

電話:03-5487-2775 e-mail:sisf@sato-global.com

奨学生申込書

財団使用欄

受付日: 20

番 号:

2019年10月1日現在奨学金を受給していますか。 → はい ・ いいえ
 「はい」の場合は、期間を記載 → (20 年 月～20 年 月まで)

氏名	カタカナ			当財団奨学生経験 有 ・ 無
	パスポート記載の英文			
	母国語での表記			年齢(2019年10/1時点) 歳
生年月日	年	月	日	日本在留年数(延べ) 年
E-mail Address	@			
電話番号	()	—		国籍
現住所	〒			最寄り駅 線 駅
在籍(進学) 大学又は大学院	2019年10月・2020年4月 現在 (どちらかに○をつけてください)			
	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 在籍 <input type="checkbox"/> 進学		<input type="checkbox"/> 学部 () 年	
	<input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 研究科		<input type="checkbox"/> 修士	
	<input type="checkbox"/> 学科 <input type="checkbox"/> 専攻		<input type="checkbox"/> 博士	
	指導教員名	研究室に所属している場合 研究室	入学年月 (どちらかに○をつけてください) 編入年月 年 月	
卒業予定年月	年 月			
修学使用言語	日本語 ・ 英語 ・ その他 () 語)			
専攻分野分類	人文科学 ・ 社会科学 ・ 理学 ・ 工学 ・ 農学 ・ 医歯薬保健学 ・ 教育学 ・ 芸術学 ・ その他			
留学生 担当部署 (申請窓口が記入)	担当部署名(上記在籍大学以外からの申請は申請学校名を明記):		電話 () —	
	担当者名		FAX () —	
	住所 〒			
証明書・論文等添付	(学部学生) 日本留学試験に関する証明書 有 ・ 無	(大学院生) 論文等 有 ・ 無		

申込日 2019年 月 日

【受付番号票】 (学校名、氏名を記入してください)

申請学校名	氏名 (カタカナ)
	様

奨学生申込書を 番で受け付けました。

受付年月日

履歴書-1

氏名(カタカナ): _____

学歴	No.	期 間	学校名	課程	所在地 (国・都市名)	専攻科目	経歴	奨学金 受給
	1	年 月から 年 月まで	高校				卒業・中退	有/無
	2	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	3	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	4	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	5	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	6	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	7	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
「中退」及び「休学」の場合は、理由を記入してください。								
職歴	期 間	勤務先	所在地 (国・都市名)	職務内容 (在籍状況)				
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職		
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職		
	年 月から 年 月まで					在籍・休職・退職		
資格・免許	受賞歴		特技					
語学力					過去における日本の在住履歴			
(日本語) 日本語以外の言語で修学している学生は、日本語習得への取り組みを必ず記入してください。			(英語)					
			(その他語学力)					
国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に) ※必須					所属する教育支援プログラム名			
推薦状(別紙③)を依頼した方との「関係」及びその「理由」								

【記入上の注意点】

※「学歴」欄には、高校卒業から現在に至るまで漏れなく、日本語学校在籍、研究生等の期間についても記入してください。
記入欄が足りない場合は、A4 サイズ用紙に追加記入し、併せて提出してください。

履歴書-2

氏名(カタカナ): _____

・現在・過去に当財団の奨学生であった家族・親戚がいる場合は家庭状況欄右端の欄に○をつけてください。

・日本に在留する親戚(おじ、おば、いとこなど)も家庭状況欄に記入してください。

家庭状況	氏名	国籍	年齢	現住所(国・都市名)	現在の勤務先・学校名	当財団奨学生経験
	配偶者					
	子供					
	父					
	母					
	兄弟姉妹					

経済状況	収入	仕送り	有 ・ 無		年額	円	
		アルバイト、その他給与(内容: _____)				月額	円
	配偶者の収入	勤務先 (_____) 仕事の内容 (_____)				月額	円
		受給中の奨学金	有 ・ 無		受給期間	受給金額	
		名称	年 月 ~ 年 月		月額	円	
	名称	年 月 ~ 年 月		月額	円		
住居	賃貸住宅・寮・その他 (_____)		一人住まい・(_____)人住まい	自己負担額 月額	円		

年間授業料	円 _____	授業料免除の有無に関わらず、進学先大学の年間授業料を記入ください。
-------	---------	-----------------------------------

過去4年間に受給した「奨学金」及び「研究助成金」並びに「授業料免除」の実績 (名称・受給期間・受給総額)					
年	奨学金・研究助成金			授業料免除	
	名称	期間	総額	期間	免除額
2019			円 _____		円 _____
2018			円 _____		円 _____
2017			円 _____		円 _____
2016			円 _____		円 _____

記入欄が足りない場合は、こちらに追加記入してください。

併願状況 (奨学金に類するもの全て記入)	申請先	結果発表月日
		月 日 発表

奨学生申込書

財団使用欄

受付日: 20

番号:

2019年10月1日現在奨学金を受給していますか。 → はい ・ いいえ
「はい」の場合は、期間を記載 → (20 年 月 ~ 20 年 月まで)

氏名	カタカナ	サトウ イチロウ		当財団奨学生経験	有 ・ <u>無</u>
	パスポート記載の英文	SATO ICHIRO			
	母国語での表記	佐藤 一郎		年齢(2019年10/1時点)	29 歳
生年月日	1989 年 12 月 14 日		日本在留年数(延べ)	8 年	
E-mail Address	1234 @ 5678.com				
電話番号	(03) 1234 - 5678			国籍	タイ
現住所	〒 000-0000 東京都目黒区00-00-0		最寄り駅	JR山手線 目黒 線駅	
在籍(進学) 大学又は大学院	2019年10月 ・ 2020年4月 現在 (どちらかに○をつけてください)				
	○ ○	<input type="checkbox"/> 大学	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院	<input checked="" type="checkbox"/> 在籍 <input type="checkbox"/> 進学	<input type="checkbox"/> 学部 <input checked="" type="checkbox"/> 修士 (1) 年 <input type="checkbox"/> 博士
	工学	<input type="checkbox"/> 学部	<input checked="" type="checkbox"/> 研究科		
	○ ○	<input type="checkbox"/> 学科	<input checked="" type="checkbox"/> 専攻	入学年月 (どちらかに○をつけてください) 編入年月	2019 年 4 月
指導教員名	山○ △子	研究室に所属している場合	○ ○ 研究室	卒業予定年月	2021 年 3 月
修学使用言語	<u>日本語</u> ・ <u>英語</u> ・ その他 () 語)				
専攻分野分類	人文科学 ・ 社会科学 ・ 理学 ・ <u>工学</u> ・ 農学 ・ 医歯薬保健学 ・ 教育学 ・ 芸術学 ・ その他				
留学生 担当部署 (申請窓口が記入)	担当部署名(上記在籍大学以外からの申請は申請学校名を明記):		電話 (03) 5600-000X		
	担当者名		FAX (03) 5600-00X0		
	住所 〒 000-0000		東京都○○区00-1		
証明書・論文等添付	(学部学生) 日本留学試験に関する証明書	(大学院生) 論文等		<u>有</u> ・ 無	

申込日 2019年 8 月 1 日

【受付番号票】 (学校名、氏名を記入してください)

申請学校名	氏名(カタカナ)
○○ 大学	サトウ イチロウ 様

奨学生申込書を _____ 番で受け付けました。

受付年月日 _____

履歴書-1

氏名(カタカナ): サトウ イチロウ

学歴	No.	期 間	学校名	課程	所在地 (国・都市名)	専攻科目	経歴	奨学金 受給
	1	2006年4月から 2009年3月まで	〇〇 高校		タイ・バンコク		卒業・中退	有/無
	2	2009年4月から 2011年3月まで	〇▲	学・修・博・他	タイ・バンコク		編入・入学 卒業・中退	有/無
	3	2013年4月から 2015年3月まで	〇〇 日本語学校	学・修・博・他	日本・静岡		編入・入学 卒業・中退	有/無
	4	2015年4月から 2019年3月まで	〇〇 大学	学・修・博・他		工学	編入・入学 卒業・中退	有/無
	5	2019年4月から 年 月まで	〇〇 大学	学・修・博・他		工学	編入・入学 卒業・中退	有/無
	6	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無
	7	年 月から 年 月まで		学・修・博・他			編入・入学 卒業・中退	有/無

「中退」及び「休学」の場合は、理由を記入してください。
 ○▲ 大学の中退理由は 日本留学のためです。

職歴	期 間	勤務先	所在地 (国・都市名)	職務内容 (在籍状況)	在籍・休職・退職
	2011年4月から 2012年1月まで	〇〇 会社	タイ・バンコク	自動車の整備	在籍・休職・退職
	年 月から 年 月まで				在籍・休職・退職
	年 月から 年 月まで				在籍・休職・退職

資格・免許	普通自動車免許	受賞歴	〇〇大学弁論大会 2位 (2017年12月)	特技	バドミントン
-------	---------	-----	---------------------------	----	--------

語学力		過去における日本の在住履歴
(日本語) 日本語以外の言語で修学している学生は、日本語習得への取り組みを必ず記入してください。 日本語検定三級(2018年7月) 日本語センターに週2回 通っている	(英語) TOEIC 870点/990点 (2017年6月) (その他語学力) タイ語	1998~2000年の2年間 親の海外赴任のため 静岡に暮らしていました。

国際交流、社会貢献活動の経験 (具体的に) ※必須	所属する教育支援プログラム名
<ul style="list-style-type: none"> 〇〇国際交流団体の文化交流事業にボランティアとして協力。 △△NPO による被災者支援活動にボランティアとして、毎日参加 (2015.3~現在)。 地域のタイ語ボランティアとして登録。 	OOYLP (ヤングリーダーズプログラム)

推薦状(別紙③)を依頼した方との「関係」及びその「理由」

学部・卒業論文の指導教員で、自分の学業・生活面を最も知っている方

【記入上の注意点】

※「学歴」欄には、高校卒業から現在に至るまで漏れなく、日本語学校在籍、研究生等の期間についても記入してください。
 記入欄が足りない場合は、A4 サイズ用紙に追加記入し、併せて提出してください。

履歴書-2

氏名(カタカナ):

サトウ イチロウ

・現在・過去に当財団の奨学生であった家族・親戚がいる場合は家庭状況欄右端の欄に○をつけてください。

・日本に在留する親戚(おじ、おば、いとこなど)も家庭状況欄に記入してください。

家庭状況	氏名		国籍	年齢	現住所(国・都市名)	現在の勤務先・学校名	当財団奨学生経験
	配偶者	サトウ ミチコ	タイ	25	日本・東京	○▲大学工学部 4年	
	子供	サトウ アイ	タイ	1	日本・東京		
	父	サトウ ハジメ	タイ	60	タイ・バンコク	○○会社勤務	
	母	サトウ ハナコ	タイ	58	タイ・バンコク		
	兄弟姉妹	兄 サトウ ヒロシ	タイ	32	タイ・チェンマイ	▲○大学講師	
	伯父	サトウ タロウ	タイ	62	日本・大阪	□○会社勤務	
経済状況	収入	仕送り	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		年額	円	
		アルバイト、その他給与(内容: 新聞配達)			月額	60,000 円	
	配偶者の収入	勤務先 (スーパーサトウ)	仕事の内容 (レジ)		月額	50,000 円	
		受給中の奨学金	<input checked="" type="radio"/> 有・無	受給期間	受給金額		
		名称 ○○奨学会		2019年4月~2020年3月	月額	80,000 円	
名称		年 月~ 年 月	月額	円			
住居	賃貸住宅・ <input checked="" type="radio"/> 寮・その他 ()	一人住まい・(3)人住まい	自己負担額	月額	10,000 円		
年間授業料	536,000 円		授業料免除の有無に関わらず、進学先大学の年間授業料を記入ください。				
過去4年間に受給した「奨学金」及び「研究助成金」並びに「授業料免除」の実績 (名称・受給期間・受給総額)							
年	奨学金・研究助成金			授業料免除			
	名称	期間	総額	期間	免除額		
2019			円	2019/4~2020/9	260,000 円		
2018	●●奨学財団	2018/4~2019/3	2,160,000円		円		
2017	□△財団	2017/4~2018/3	600,000円		円		
2016			円	2016/4~2017/3	536,000 円		
記入欄が足りない場合は、こちらに追加記入してください。 教育研究費 2019.4~2020.3 (年間58万6千円)							
併願状況 (奨学金に類するもの全て記入)	申請先			結果発表月日			
	<input checked="" type="checkbox"/> 財団			10 月 13 日 発表			
			月 日 発表				

配偶者が学生の場合は、学部等詳しく記入してください。

国費外国人留学生制度の延長を申請している場合にも、こちらの「併願状況」に記入してください。

評価書 (博士課程の学生のみ)

学生氏名 _____

これまで指導してこられた学生の中での相対評価として下記の数字を用いて空欄にご記入ください。

5: 大変優れている (上位 5%)	4: 優れている (上位 10%)	3: 平均以上 (上位 25%)
2: 平均的 (中間)	1: 平均以下 (50%以下)	

① 研究者としての適性

探求心が強く、自発的に研究を進めると同時にリーダーシップを発揮する。

② 研究者としての能力

高度な実験技術や正確なデータ収集力及び分析力、論理的な文章力、プレゼンテーション力がある。

③ 発想の独創性

当該分野の研究を大きく前進させる着眼点や発想がある。

④ 研究者として特記すべき秀でた能力があればご記入ください。

⑤ 当該学生の博士号取得の見込み時期及びその可能性をご記入ください。

⑥ 博士号取得の要件をご記入ください。(他大学進学等で不明の場合は空欄で構いません。)

※推薦状記入者と同じ方がご記入ください。(厳封にて提出願います。)

学業成績表の提出について

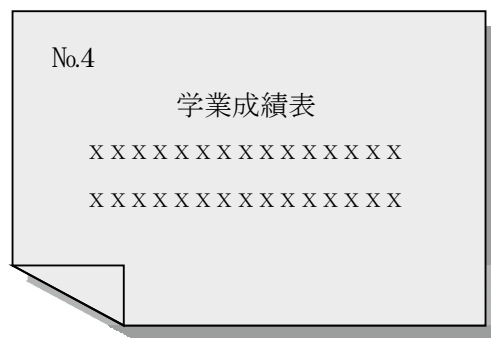
- ・ 下表に該当する学業成績表を提出すること
- ・ 日本で発行される学業成績表は直近のオリジナルを提出すること
- ・ 母国の学業成績表など取り寄せなければならない場合の成績表はコピー提出可
ただし、母国の学業成績表については必ず「和訳」もしくは「英訳」を添付すること

2019 年 10 月 在籍(進学)課程 (2020 年 4 月進学する大学院生 のみ、2020 年 4 月時の学年とし て読み替えて下さい。)	下記に該当する 学業成績表を全て提出	説明
学部生 ※	①学業成績表	高校在籍期間中全ての学業成績表と在籍大学(※)の直近まで全ての学業成績表 ※在籍大学の学業成績表が提出できない場合は、応募資格なし(新編入生は除く)
	②日本留学試験に関する証明書(コピー可)	日本留学試験に関する証明書がない場合は、奨学生申込書(別紙①)の「提出資料の有無」の「日本留学試験に関する証明書」欄内の無に○をつけること
大学院生 ※ (修士・博士)	①学業成績表	学部1年生から直近まで全ての学業成績表

※高等専門学校もしくは専門学校からの編入生(編入経験のある大学院生含む)は、応募課程に係わらず高等専門学校もしくは専門学校の学業成績表も提出すること

提出する学業成績表が、『別紙②履歴書 1:学歴欄』に記載されたどの期間に該当するかがわかるように、記入例を参考に学業成績表にNo.を記入して提出すること

【記入例】『別紙②履歴書 1:学歴欄』に
該当するNo.を左上に記載 →



研究実績及び研究計画書の書き方について

「研究実績」及び「研究計画書」は、それぞれに「名前」を記入して提出ください。

■研究実績

- ・ 下記①～④に該当するものを書いてください。(何件書いても可)

①公刊論文 (レフリー付)※	論文題名／著者(全員)／ジャーナル名／出版社／ 発表年／巻／ページ(最初と最後のページ)
②公刊論文 (レフリーなし)	論文題名／著者(全員)／ジャーナル名／出版社／ 発表年／巻／ページ(最初と最後のページ)
③学術発表(国内)	論文題名／発表者(全員)／学会名／開催場所／ ポスター発表 or 口頭発表／発表年月
④学術発表(海外)	論文題名／発表者(全員)／学会名／開催場所／ ポスター発表 or 口頭発表／発表年月

(研究実績を作成するにあたり)

- ・ 日本語、ワープロ可、A4 サイズ
- ・ 博士号の取得の要件に該当する研究実績には「論文題名」の横に「博士号該当要件」と明記ください。
- ・ 著者及び発表者が複数の場合は全員の名前を掲載順番通りに書き、ご自分の名前には下線を引いてください。
- ・ 公刊論文や学術発表のサマリーは添付不要です。
- ・ ※公刊論文(レフリー付)で査読中の場合は、その旨を明記ください。
- ・ 修士に進学する学生で研究実績が無い場合は、学部課程の卒論のサマリーも可とします。(A4 サイズ 1 枚にまとめる。(必須))それでも実績が無い場合は、奨学生申込書(別紙①)の「提出資料の有無」の「研究実績」欄内の無に○をつけてください。

■研究計画書

- ・ 日本語、ワープロ可、図表使用可
- ・ A4 サイズ 1 枚にまとめてください。指定枚数以上は認めません。
- ・ 研究要旨を含んで書いてください。
- ・ 専攻、研究テーマについて、一般の人にも分かるようにやさしく書いてください。